

校長室だより



令和5年10月27日

No.18

松田聖子の歌ではありませんが、いつの間にか風が秋色になっています。(え、その歌、知らない?) すごしやすい季節ですが、朝・夕には少し肌寒いように感じる日もあります。体調にも気をつけたいですね。

さて、23日にメールでお知らせしましたが、またまた工事です。今回は給水管関係の工事になります。古い配管のために小学部の一部の教室などでは給食前の手洗いなど集中して使う時間に水が出なくなったり、水圧が弱くなったりしていました。これを新しくして常に安定した水回りを確保するという工事です。ふ〜ん、じゃあ、水道管の工事だったら、そんなに大きな工事にはならないんじゃないの?…という素人の考えは着工会議(工事に入る前の施工業者との打ち合わせ会議)でみごとに崩されました。

10月24日から仮設事務所関係などの機材搬入から始まって、完成は3月中旬とのこと。え〜、そんなにかかるの?しかも、地中に埋設された配管の取り換えということで、「ほとんど音が出る工事です」とのこと。もちろん、工事日や時間の工夫等で子どもたちの活動になるべく影響の出ないように、また、危険のないよう安全に配慮して工事を進めていただくということで施工業者さんにもお願いしました。工事を進めながら週1回程度の打ち合わせ会議をもつことになっていますので、行事や学習の都合等も含めてお互いに確認していきたいと思います。また、保護者の皆様の駐車場の使用や送迎の自家用車の走行には現在のところ特に支障はありませんが、今後、工事の進行に伴い、お願いすることもあるかもしれません。その際には決定次第、早急にお知らせしますので、なにとぞご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

今回はいろいろな事情の中で、日程がつまってしまう、しかも学校関係の工事ですので年度内に完成させないといけないということで、施工業者さんとしてもあまり余裕のない日程となっているようです。その点は学校としても協力していきたいと思いますが、まずは安全第一で工事を進めていけるよう、施工業者さんや市教委等と確認、検討を重ねていきたいと思っています。保護者の皆様から何かお気づきの点等ありましたら学校までご連絡いただければ幸いと存じます。

なぜか、私が着任してから大規模工事が続いています。給食室改修工事からはじまり、外壁改修、体育館のエアコン設置、遊具更新、教室扉の交換、今回の給水管、さらにもうすでに来年度も大きな工事が予定されているようです。学校の工事は順番や緊急性などで要望がすぐに通る時もあれば何年もかけて要望し続けてやっと着工ということもあります。また、施工業者さんと市教委との契約がうまくいくときもあれば難航するときもある…で、なかなか予定が立ちにくいですが、いずれにしても、子どもたちの安全や望ましい教育環境の確保、確立ということが最大の目的ですので、「またか」とお思いのこともあるかもしれませんが、どうぞご理解のほどお願い申し上げます。

畑の大根、育っています

